

環境経営レポート

エコアクション21
第17版（2024年度）



活動期間2024年6月1日～2025年5月31日

発行 2025年9月1日



株式会社イカノ

目次

01

組織の概要

02

実施体制

03

環境経営宣言

04

環境経営目標

05

環境活動・地域活動・その他

06

環境経営計画とその評価
次年度環境経営計画

07

環境関連法規等の遵守状況の確認

08

代表者による全体の取組状況の評価と見直しの結果

01 組織の概要

1.会社名 株式会社オカノ

2.事業所別内容（対象事業所） 2025年6月1日現在

事業所	住 所	延床面積：㎡	従業員数：人
本社(本社・別館・第2ビル)	沖縄県那覇市安謝1丁目23番8号	2,986	93
中部営業所	沖縄県嘉手納町屋良1022番地	1,475	8
宮古営業所	沖縄県宮古島市平良字久貝659番5	143	1
北部営業所	沖縄県名護市字中山324番地1	122	2
沖縄市営業所	沖縄県沖縄市知花4丁目1482番3	1,336	19
	合計	4,726	123

3.代表者名 與儀 盛輝

4.設立年月日 1983年10月8日 ※(株)おきさんの高圧ガス販売・設備部門を分離して設立

5.資本金 42,700千円

6.事業活動

産業用ガス販売、工作機械、工具及び環境関連機器の販売、産業用ガス関連設備及び機器・防災設備・空調・衛生・消火・水道・下水道用及び機械設備の設計・施工メンテナンスサービス、自動車整備サービス、生命保険・損害保険の代理店業務

7.認証・登録の対象範囲

全組織・全活動

01 組織の概要

産業ガス関連 産業用ガス、食品用ガス、ドライアイス、熔材関連商品



産業用ガス各種



ドライアイス



熔材関連

医療ガス関連 医療ガス販売、医療ガス設備工事・メンテナンス・在宅酸素



医療ガス供給設備
(液化酸素貯槽)



医療ガス供給設備
(メンテナンス)



在宅酸素療法
供給装置



防災ロッカー

01 組織の概要

**工事
整備関連** 空調・衛生・消火設備工事施工、高圧ガスプラント工事施工
高圧ガスプラントの法定検査、自動車整備、発電機整備



嘉手納球場工事



名護合同庁舎



移動式水素ステーション納入



LNGタンク定期検査①



LNGタンク定期検査②



車両整備

01 組織の概要

消防防災関連 消防・防災関連商品の販売 メンテナンス



消火器販売・回収



火災警報器販売



消防設備点検

環境関連

ディーゼル車排ガス規制対応高品位尿素水 除菌消臭水
自動体外式除細動器（AED）の販売



アドブルー

ディーゼル車排ガス規制
対応高品位尿素水



ソリューションウォーター

除菌消臭水製造・販売



AED販売

01 組織の概要

7.代理店 中部地区 株式会社中部自動車整備工場
南部地区 有限会社金泰商会
八重山地区 合資会社八重山自動車商会

8.主要取引先 (株)おきさん 大陽日酸(株) 能美防災(株) セントラルユニ(株)
大同火災海上保険(株) (株)コアツ キンパイ商事(株)
(株)ダイヘン (株)沖縄日立 シンフォニアエンジニアリング(株)
三井住友海上 あいおい生命保険(株)

9.事業年度 2024年6月1日 ~ 2025年5月31日

10.事業規模

	単位	2020	2021	2022	2023	2024
売上高	百万円	7,470	7,358	7,037	8,306	8,074
前期比増減	%	+11.6	-1.5	-4.4	+18.0	-2.8
従業員	人	163	172	124	124	123
社員 (契約・パート)	人	106 (57)	105 (67)	94 (31)	94 (31)	92 (24)

11.環境部会

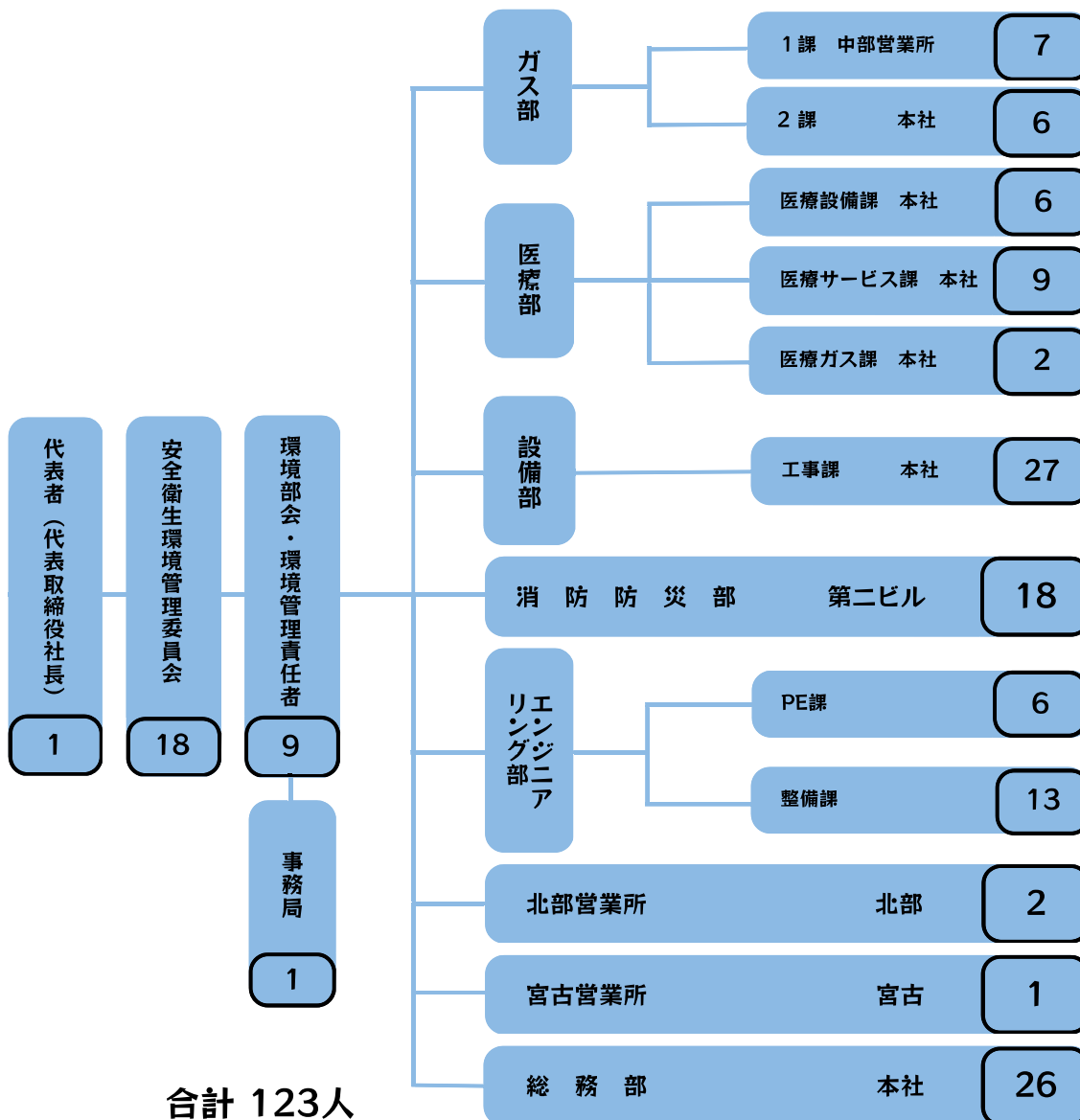
環境管理責任者 浦崎 隼人
部会長
副部会長
部会員

12.業務推進室

原國 政章
TEL : 098-868-0293 FAX : 098-868-0816
http : //okinawa-okano.co.jp

02 実施体制

1.実施体制（組織図 2024年6月1日現在）



2.担当と役割

役割	担当者	作業内容
代表者	與儀 盛輝	基本理念・環境経営方針の決定
環境管理責任者	浦崎 隼人	EA21代表責任・EA21全体管理及び指導・助言
事務局	業務推進室	システム運用上の事務管理・全体的な指導・補佐
環境部会	役員・社員	環境経営方針の作成、環境経営目標・計画の承認、実績の評価
各担当者	各部、課員	各部門の環境経営計画立案・実施
全活動	全従業員	環境経営方針の実施

03 環境経営宣言

【環境経営方針】

1.環境負荷の削減

- ①資源のリフューズ・リデュース・リユース・リサイクルの4Rを推進します。
廃棄物の発生回避、抑制、再利用、再資源化する循環型事業所
- ②環境負荷の少ない資材等を選択するよう努めます。
資源再利用製品や環境汚染のより少ない製品の選択
- ③化学物質は環境負荷が少なくなるよう配慮し、適正に使用します。
常に環境負荷が少ない製品を選定・使用し、廃棄時の法令遵守
- ④事業活動に伴いフロンガスを排出しないように空調機の点検・整備を行います。
法令を遵守し、常に環境負荷(地球温暖化防止)を考慮した活動

2.低炭素社会の実現

- ①事業活動における温室効果ガスの排出削減に取り組みます。
電力、水、車両燃料の低減
- ②エネルギー効率を改善することに継続的に取り組みます。
省エネ機器の採用、省エネ行動の推進、エコ運転の推進

3.社会的ニーズへの対応

- ①環境に関わる法令規則の遵守を徹底します。
改正法令の周知、関連情報の収集
- ②従業員や当社の事業活動を支える人々に方針を周知し活動を拡げます。
環境教育、交通事故防止教育、防災訓練、エコドライブ教習
- ③ワークライフバランスを推進します。
働き方改革、残業低減、年休消化、人員配置、多様性の尊重

4.地域・社会への貢献

- ①那覇市協働大使としての活動
近隣の清掃活動、こども110番
- ②地元地域との共存
通学区域におけるスクールガード
- ③社会貢献活動
ビーチクリーン活動、NAHAマラソンエイドステーション、児童職場見学
高校生職場体験

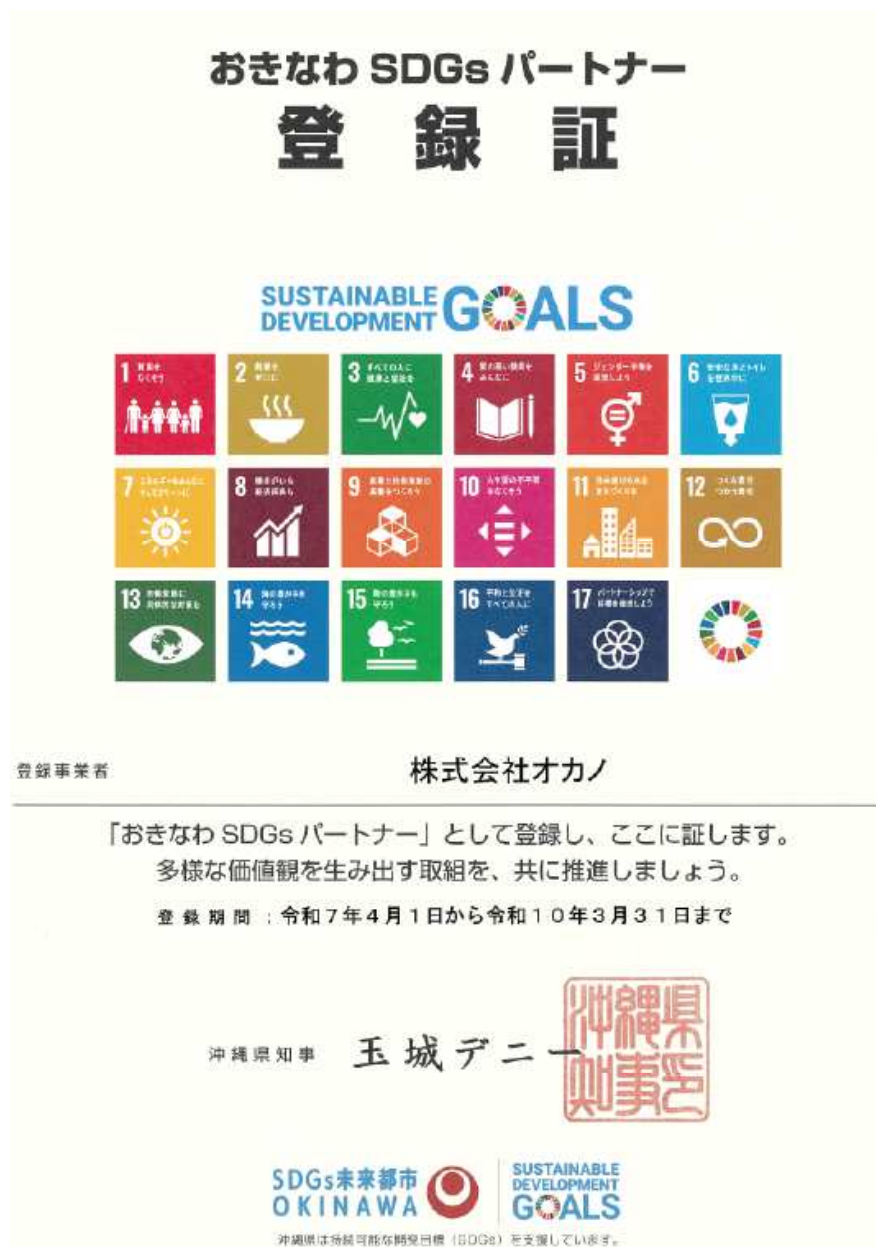
5.経営における課題とチャンス（リスクと機会）

事業と環境とのかかわりを可能な限り幅広く考えます。

03 環境経営宣言

6. 企業活動を通じSDGsへの取組

株式会社オカノは持続可能な開発目標を支援しています。



SDGs宣言



令和7年4月に『おきなわSDGsパートナー』
の登録を更新しました。

宣言日 2025年6月1日
株式会社オカノ
代表取締役社長 與儀 盛輝

04 環境経営目標と実績・評価及び中期目標

(1) 環境項目別目標・実績・評価及び中期目標

環境項目		単位	2022年度	2023年度	2024年度			2025年度	2026年度	
			実績値	実績値	目標値	実績値	評価	目標値	目標値	
			目標値比%	目標値比%	前年実績比%	目標値比%	目標達成率	2024年実績比%	2024年実績比%	
二酸化炭素排出量の削減	電気	KWh	396,850	384,237	380,395	387,030	△	383,160	379,289	
		Kg-CO2	280,176	271,271	268,558	237,242		234,870	232,521	
			100.0%	97.8%	99.0%	101.7%		98.3%	-1.0%	-2.0%
	LPG (湯沸器)	Kg	81	90	89	87	○	86	85	
		Kg-CO2	242	271	268	261		258	256	
			136.4%	112.9%	99.0%	97.4%		102.6%	-1.0%	-2.0%
	車両燃料	ガソリン	L	49,769	53,155	52,623	49,523	◎	49,028	48,532
			Kg-CO2	115,547	123,320	122,089	114,893		113,744	112,595
				101.8%	107.9%	99.0%	94.1%		105.9%	-1.0%
		軽油	L	46,144	43,389	42,955	45,513	△	45,058	44,603
			Kg-CO2	121,098	113,679	112,542	117,424		116,250	115,076
				100.3%	95.0%	99.0%	106.0%		94.0%	-1.0%
	合計二酸化炭素排出量		Kg-CO2	517,063	508,603	503,517	507,921	△	502,842	497,813
				100.9%	99.4%	99.0%	100.9%	99.1%	-1.0%	-2.0%
コピー用紙		枚	803,273	754,530	746,985	730,045	○	722,745	715,517	
		%	96.3%	94.9%	99.0%	97.7%	102.3%	-1.0%	-2.0%	
一般廃棄物	燃えるゴミ排出量合計	Kg	9,144	8,044	7,964	8,687	△	8,600	8,514	
		%	96.8%	88.9%	99.0%	109.1%	90.9%	-1.0%	-2.0%	
産廃	プラスチック類、他排出量合計	Kg	12,730	12,105	11,984	11,515	○	11,400	11,286	
		%	118.3%	96.0%	99.0%	96.1%	103.9%	-1.0%	-2.0%	
リサイクル物 (紙・ペットボトル・ビン・金属・油脂・廃タイヤ)		Kg	36,395	33,427	33,761	31,024	△	31,334	31,647	
		%	101.4%	90.9%	101.0%	91.9%	91.9%	1.0%	2.0%	
廃棄消火器の回収・リサイクル		廃棄消火器の回収・リサイクル本数を把握する。								
化学物質 (PRTR制度対象外含む)		化学物質使用数量を把握する。								
水使用量		m ³	2,402	2,136	2,115	2,015	○	1,995	1,975	
		%	91.4%	89.8%	99.0%	95.2%	104.8%	-1.0%	-2.0%	
近隣公園等の緑化・清掃		1回/月	12	12	12	12	○	12	12	

目標達成率 ◎ : 105.1%以上 ○ : 100~105% △ : 90~99.9%
× : 89.9%以下

二酸化炭素排出係数 : 0.706Kg-CO2/kw (沖縄電力を適用)

04 環境経営目標と実績・評価及び中期目標

(2) 環境項目実績推移

①自動車燃料の年度別、使用量・燃費の推移

	2020	2021	2022	2023	2024
ガソリン L	52,682	49,397	49,769	53,155	49,523
軽油 L	47,405	46,468	46,144	43,389	45,513
L P G kg	0	0	0	0	0
燃料合計 L	100,087	95,865	95,913	96,544	95,036
総走行距離 km	843,800	819,628	817,682	811,198	788,017
社員数 (人)	163	172	124	124	123
車両台数 (台)	90	90	96	96	91
(ハイブリッド車)	(9)	(9)	(14)	(14)	(14)
ガソリン燃費 km/L	10.7	10.9	10.8	10.6	10.7
軽油車燃費 km/L	5.9	6.0	6.0	5.8	5.7
L P G車(Km/kg)	-	-	-	-	-
全車平均燃費 km/L	8.4	8.5	8.5	8.4	8.3

ガソリン使用量は、2023年度比で93.2%と減少となった。
軽油使用量は、2023年度比で104.8%と増加となった。

【要因と今後の展開】

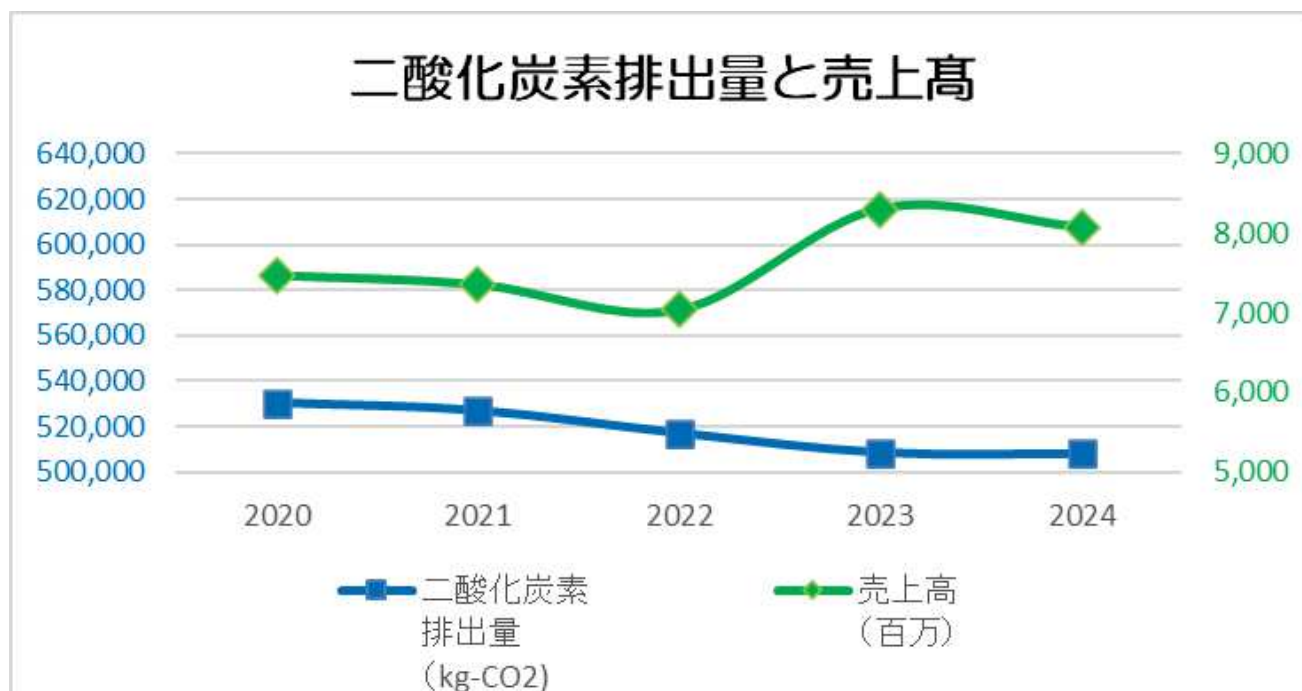
夏場の気温上昇によりエアコン使用頻度が高く燃費に大きく影響している。
カーシェアの活用が前年度と比べ安定して80%台を維持することができた。
ガソリン車燃費0.1km/Lとわずかであるが、燃費改善が進んだ。
軽油は0.1km/L悪化したが、ドライアイス車両において一部顧客の配送が減になった為、下期の燃料使用量を抑える事ができた。
今後も社内発信にて、できるだけ燃費の良いハイブリッド車両の活用を促していく。

04 環境経営目標と実績・評価及び中期目標

(2) 環境項目実績推移

②二酸化炭素排出量と売上高の年度別推移

	2020	2021	2022	2023	2024
二酸化炭素 排出量 (kg-CO2) (前年差)	530,182	517,701 (▲12,481)	517,063 (▲638)	508,603 (▲8,460)	507,921 (▲682)
売上高 (百万)	7,470	7,358	7,037	8,306	8,074
従業員数 (人)	163	172	124	124	123
一人当たりの二酸化 炭素排出量 (kg) (前年差)	3,253	3,010 (▲243)	4,170 (+1,160)	4,172 (+2)	4,129 (▲43)



二酸化炭素排出量 2023年度比で約0.2%減少 売上高は2.8%減少
【要因と今後の展開】

二酸化炭素排出量は7・8月の猛暑に伴い事務所電気使用量は1%増となった。車両燃料は年間を通しカーシェア稼働率が82%を維持できたことに加え、ドライアイス配送の一部を取りやめた為、

1.3%減となった。今後は毎年の外気温上昇を考慮した施策を実施する。

※カーボンオフセットによる削減は今期1,000kgであった。

05 環境活動・地域活動・その他

NAHAマラソンエイドステーション



2024年もジョガーの皆さんをサポートする事ができました。



消防避難訓練（本社：消火避難 北部営業所：AED取扱い 沖縄市営業所：油流出訓練）



各訓練にて災害時に迅速かつ適切に対応できる様
能力を高めています。



05 環境活動・地域活動・その他②

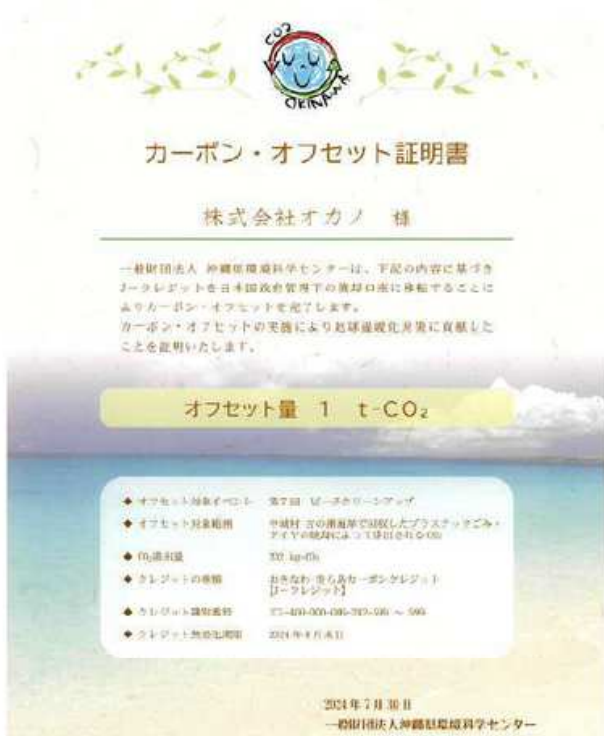
ビーチクリーン



昨年に続き吉の浦海岸にてビーチクリーン活動を開催しました。社員及び家族またオカノ安全協力会から多数の方にご参加頂きました。



SDGsへの取組 カーボンオフセット



感謝状

株式会社 オカノ 様

この度は沖縄県サンゴ礁保全推進協議会の活動にご理解とご協力をいただき、深く感謝の意を表します。

株式会社 オカノ 様のサンゴ礁保全への深いご造詣に敬意を表するとともに、健全なサンゴ礁を次世代に引き継ぐという当協議会の趣旨へのご理解に感謝し、これを機に今後ともサンゴ礁の保全の推進に邁進して参ります。

2024年7月30日

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会
代表 佐藤 洋

Jクレジットを活用し、ビーチクリーンで出たごみ処理をカーボンオフセットにて沖縄のサンゴ礁保全活動に貢献しました。



05 環境活動・地域活動・その他③

夏休みこども自由研究



夏休み
こども2024
自由研究
in 沖縄コンベンションセンター

子供たちの学習のサポートとして
『夏休みこども自由研究』イベントに参加しました。



ボランティアBOX



那覇市社会福祉協議会へ使用済切手を寄贈する事により、
身体に不自由のある子どもから高齢者のための紙おむつ
に交換され役立てられます。



06

環境経営計画とその評価、 次年度環境経営計画

環境経営計画

項目		2024年度		2025年度
		環境経営計画	活動評価	次年度環境経営計画
二酸化炭素 排出量削減	車両ガソリン使用量	*安全運転・『燃費王』活用により エコ運転啓蒙活動を継続し燃費向上の推進 *カーシェア車利用率80%以上を目指し 燃費の良い車を効率的に活用する。 *部内でエコ運転の重要性を共有実施する。	*夏場気温上昇の影響はあったが、 カーシェア推奨により燃費 は0.1km/L向上した。 *カーシェア率は82%であった。 *『燃費王』の活用不足。	*引き続き燃費の良い シェア車活用を多くし、 燃費向上を推進する。 *適切なルート選定で 効率的な運転をする。
	車両軽油使用量		*軽油車両の全走行距離と 燃料使用量が減少。 (ドライアイス配送一部取りやめた為)	*部内でエコ運転の 重要性を共有実施する。 *不用品を降ろして 車両を軽量化。
	ガス湯沸器用LPG	*使用期間・時間を減らし使用量を削減。	*前年度比2.6%減少となった。	*継続実施する。
	電気使用量削減	*事務所滞在時間を減らし、使用量を 減少する。 *設定温度を管理する。	*定時退社の推奨を実施し、 事務所滞在時間が減少。 *6・7月の気温大幅上昇に伴い 電気使用量は増加傾向であった。 気温に左右されにくい方法を検討し、 インフラ整備にて設定温度を 上げる工夫を行う。	*定時退社及びびゆう活 の実施を推奨する。 *節電意識の向上を推進。
省資源	水道水使用量削減	*漏水チェックする。	*本社・各営業所でチェック済み	*継続実施する。
		*節水活動取組への意識づけと注意喚起	*使用量は減少している。	*継続実施する。
	コピー用紙使用量削減	*社員一人当たりの 用紙使用量削減。 *電子化推進する。	*目標値より2.3%減少した。 *電子化意識は向上している。	*無駄なコピー削減及び 電子化の推進 *継続実施する。
廃棄物削減	一般：燃やすゴミ	*分別・削減・記録する。	*目標値より9.1%増加した。	*資源ゴミの分別で リサイクル推進。 *ペーパーレスの推進。
	産廃：燃せないゴミ (埋立処分)	*分別・削減・リサイクル率向上。	*目標値より3.9%減少した。 *分別・削減・リサイクル率低下	*分別・削減・リサイクル率 の推進。 *排出物から金属を分別し リサイクルへ。
リサイクル	紙類・飲料容器・金属・油・ 廃タイヤ・廃消火器	*分別・管理・量の記録	*分別・管理・量の記録ができた *目標値より8.1%減少した。	*リサイクル紙と燃やす紙 を分別する。 *排出物から金属を分別し リサイクルへ。
化学物質使用量の削減		*環境負荷が少ない商品の選定と管理・削減	*目標値をほぼクリアできた。	*種類・使用量の削減を 推進する。
環境関連商品販売		*販売商品と販売数の増加	*アドブルー（高品位尿素水）減少	*新規環境関連商品 ・顧客開拓
環境関連法規遵守		*遵守状況を年1回確認	*年1回、確認できた。	*継続実施する。
		*訓練を年1回以上実施	*年1回以上、実施できた。	*同上
地域貢献	近隣公園清掃	*月1回実施	*年間12回実施できた。	*同上
	スクールゾーン立哨	*全開校期間、立哨する	*全開校期間、立哨できた。	*同上
	こども110番の家	*24時間対応する	*24時間対応できた。	*同上

07

環境関連法規等の遵守状況の確認及び違反訴訟等の有無

環境関連法規遵守状況

遵守確認日 2025年 8月4日

法規制等の名称	該当する要求事項 (対応すべき事項)	該当する設備・項目	担当部署	遵守評価	
				証拠	判定
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> 委託基準：特別管理産業廃棄物収集運搬 処分の許可、特別管理産業廃棄物処分の許可確認 特別管理産業廃棄物管理責任者の設置 	揮発油類・灯油類・軽油類・廃アルカリ（クーラント）	整備課	許可証 マニフェスト	○
				届出書	○
	<ul style="list-style-type: none"> 委託基準：一般産廃収集業者の許可の確認 産廃収集運搬・処分業者の許可の確認、契約 	一般廃棄物（紙くず、弁当ガラなど） 産業廃棄物（廃プラ類・廃アルカリ・廃油・木製パレット等）	総務部 整備課	契約書・許可証	○
	<ul style="list-style-type: none"> 保管基準：周囲に囲いが設けてある、見やすい箇所に掲示、飛散・流出等の発散がないこと 	一般廃棄物・産業廃棄物保管場所の区分 特別管理産業廃棄物の識別	本社 整備課	保管場所である旨の掲示	○
	<ul style="list-style-type: none"> マニフェスト交付 B2・D票90日、E票180日以内に送付されない場合は30日以内の市長への報告 A、B2、D、E票の保管（5年間） ・前年度マニフェスト交付等状況報告 	産業廃棄物（廃プラ類・廃ガラス・廃油・木製パレット）	総務部 整備課	マニフェスト	○
水質汚濁防止法	<ul style="list-style-type: none"> 油及び有害な化学物質の流出事故時の措置と届出 	油水分離槽・廃油・廃アルカリ（クーラント）	整備課	事故無し	○
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> 第一種特定製品の定期（3年/1回） 簡易点検（3ヵ月/1回） 	空調機（本社・中部・沖縄市・北部・宮古）	各事業所	点検記録	○
	<ul style="list-style-type: none"> 第一種フロン類充填回収業者による充填及び回収 	業務用空調機 業務用冷蔵庫・冷凍庫 エアドライヤ、冷水機	工事課 整備課 医療設備課	委託確認書 引取証明書	○
	<ul style="list-style-type: none"> フロン類回収時の委託確認書交付と再生・破壊証明書の保存（3年間） 				
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> 使用届・保守点検 	浄化槽委託契約書・浄化槽定期検査結果表（北部・宮古）	北部営業所 宮古営業所	届出書	○
	<ul style="list-style-type: none"> 定期水質検査 			水質検査記録	○
毒物及び劇物取締法	<ul style="list-style-type: none"> 盗難／漏洩防止 容器、貯蔵場所に表示 事故・盗難時届出（警察など） 事故・盗難なし 	ステンクリーン アンモニアガス	ガス部1・2課	事故盗難無し	○
高圧ガス保安法	<ul style="list-style-type: none"> 高圧ガス販売事業許可証（本社・中部） 高圧ガス販売事業届（北部・宮古） 高圧ガス容器置場や充てん容器は、容器置場の技術上の基準に従う。 容器の定期検査 冷媒ガス処分 	ボンベ類の転倒防止、40℃以下、警戒標など	ガス部1・2課 北部営業所 宮古営業所	現場確認	○
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 「廃棄物の減量推進及び適正処理に関する計画書」の提出（工事着手7日前まで） 「廃棄物管理責任者」の選任・届出 	掘削アスファルト 砕りガラ	設備部工事課	完成検査済証	○
消防法（危険物規制）	<ul style="list-style-type: none"> 届出を要する物質 	圧縮アセチレンガス（40kg以上）貯蔵・取扱の届出	ガス部1・2課 北部営業所 宮古営業所	届出書 現地確認	○
消防法	<ul style="list-style-type: none"> 防火管理 	本社、消防訓練を年1回行う	本社	届出書	○
騒音規制法	<ul style="list-style-type: none"> 特定施設設置届出 	コンプレッサ日常点検	整備課	届出書	○

※遵守評価の判定欄 ○：法規遵守されている。 ×：法規遵守されていない。

※毎年定期的な遵守評価の前に制定、改正の確認を行う。普段から規制の動きに注意を払う。

08

代表者による全体の取組状況の評価 及び見直しの結果

1. 全体評価

項 目		評 価
1	環境経営目標及び目標達成状況	夏場の気温上昇により事務所電気使用量は目標値に届かなかったが、42期もJクレジットを活用する事ができ、ビーチクリーン活動で1,000kgのオフセットをする事ができた。
2	環境経営活動計画の実施及び結果	環境経営活動は、概ね実施できている。
3	関連関係法規等の遵守状況	関連関係法規は遵守している。
4	外部からの環境に関する苦情や要望	環境に関する苦情・要望なし。
5	その他（記録類）	カーボンオフセット時にサンゴ礁保全の社会貢献ができた。

2. 見直し

	見直し項目	変更必要性	有の場合の指示事項
1	環境経営方針	有・無	
2	環境経営目標 環境経営項目	有・無	
3	実施体制	有・無	
4	その他（記録類）	有・無	

2024年は、世界平均気温が過去最高を記録し、産業革命前からの気温上昇が1.5℃を超えるなど、気候変動の影響が深刻化した年となりました。

この様なきびしい外的要因の影響を受ける中、我々オカノは自社での環境改善活動のみならず、“支える人を支える会社”として地域活動の応援を実施します。我々オカノは、今後も微力ながら更なるカーボンニュートラルに即した行動を積極的に実施し、地域社会になくしてはならない企業を”社員一丸”となって目指します。

2025年7月1日

株式会社オカノ

代表取締役社長 與儀 盛輝

謝辞

環境経営レポートの多くは、プロジェクトに多大な貢献をした人々の功績を称えるページで締めくくられます。以下に、プロジェクトにコミットしている人たちを挙げます。

コンセプトと調整を実施した環境管理責任者
環境委員会
各営業所および組織のメンバー
その他の貢献者

エコアクション21を達成するにあたり、多くのご支援をいただき感謝します。

連絡先

株式会社オカノ
沖縄県那覇市安謝1-23-8
098-867-1633